

# 平成25年度 小松市予算のあらまし 「まちづくり継続型予算」

## 予算は税金の使い方

市の予算は、市民の皆さんに納めていただいた税金がどのように使われるかを表したものです。私たちの暮らしに密接に関わる予算のことを皆さんに知っていただくため、平成25年度の小松市の予算の内容をお知らせします。

### もくじ

	ページ
①予算ってなに？	1
②まちづくり継続型予算ってなに？	1
③どんな収入があるの？	3
④予算は何に使うの？	5
⑤借金（市債）はいくらあるの？	7
⑥貯金はいくらあるの？	7
⑦具体的な事業	
日本一「たくましい、おもしろい、ここちよい」 まちを目指して！	8



小松市イメージキャラクター『カブッキー』



## ①予算ってなに？（予算の仕組み）

予算とは、毎年4月1日から翌年の3月31日までの1年間の市の収入と支出の見積もりで、税金などの収入の使い道を示すものです。

私たちが払っている税金は、さまざまな行政サービスに使われています。地方公共団体は、新しい年度が始まる前に、翌年度の税金や補助金などの収入とその使い道である支出の金額を見積もります。この見積もりのことを「予算」と言います。

予算は、市長が案をつくり、議会の審議を経て決定します。市の予算は使う目的によって、一般会計、特別会計、企業会計に区分して管理しています。

一般会計・・・税金などを使って、福祉、教育、道路や公園の整備、ごみ処理など、市の基本的な仕事をする会計

特別会計・・・国民健康保険、介護保険など特定の事業をするために、一般会計とは別に保険料などの特定の収入を集めて運営する会計

企業会計・・・病院や上下水道で、料金収入を集めて民間企業のように事業収益で運営する会計

1年の途中で予算を変更するときは、補正予算案を議会にはかって当初予算を変更します。

## ②まちづくり継続型予算ってなに？

**「まちづくり継続型予算」＝「H24.3補正予算」＋「H25当初予算」＋「H25.6補正予算」**

平成25年度の予算は、「10年ビジョン」の実現に向けて、まちづくりを切れ目なくスピードを上げて実行するため、次の3つの予算を一体として編成しています。

平成24年度3月補正予算・・・有利な財源措置がある国の緊急経済対策を積極的に活用（国の補正予算対応分のみ）し、平成25年度の予定事業を前倒しして予算計上しています。

平成25年度当初予算・・・骨格予算として福祉・教育・くらしの充実など、生活に直結する施策を中心に継続した予算を計上しています。

平成25年度6月補正予算・・・「北陸の際立ったまち」を目指して、まちを成長・進化させるための新たな施策や拡充する施策について予算計上しています。

## ◎まちづくり継続型予算はいくら？

【H24.3月補正】	+	【H25当初】	+	【H25.6月補正】
一般会計 30.7億円		一般会計 372.7億円		一般会計 25.6億円
特別会計 0.9億円		特別会計 315.6億円		特別会計 0.1億円
企業会計 4.0億円		企業会計 185.5億円		企業会計 11.8億円
全会計 35.6億円		全会計 873.8億円		全会計 37.5億円

※国の補正予算対応分のみ

### 【まちづくり継続型予算】

一般会計	429.0億円	(対前年度当初比 3.2%増)
特別会計	316.6億円	(対前年度当初比 2.8%増)
企業会計	201.3億円	(対前年度当初比 1.5%増)
全会計	946.9億円	(対前年度当初比 2.7%増)

## ◎会計別内訳・前年度比較表

(単位：億円)，△はマイナスを表す。

		25年度	24年度	増減額	増減率
一	般 会 計	429.0	415.8	13.2	3.2%
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	117.1	113.7	3.3	2.9%
	簡 易 水 道	0.3	0.3	0.0	8.6%
	農 業 集 落 排 水	4.7	4.1	0.6	14.3%
	介 護 保 険	90.0	87.3	2.8	3.2%
	公 債 管 理	91.1	90.3	0.8	0.9%
	工 業 団 地 造 成	1.8	1.0	0.8	76.9%
	後 期 高 齢 者 医 療	11.6	11.2	0.4	3.5%
	小 計	316.6	307.8	8.7	2.8%
企 業 会 計	水 道	33.9	34.0	0.0	0.0%
	公 共 下 水 道	75.8	74.0	1.8	2.4%
	市 民 病 院	91.6	90.4	1.2	1.3%
	小 計	201.4	198.4	3.0	1.5%
合	計	946.9	922.1	24.9	2.7%

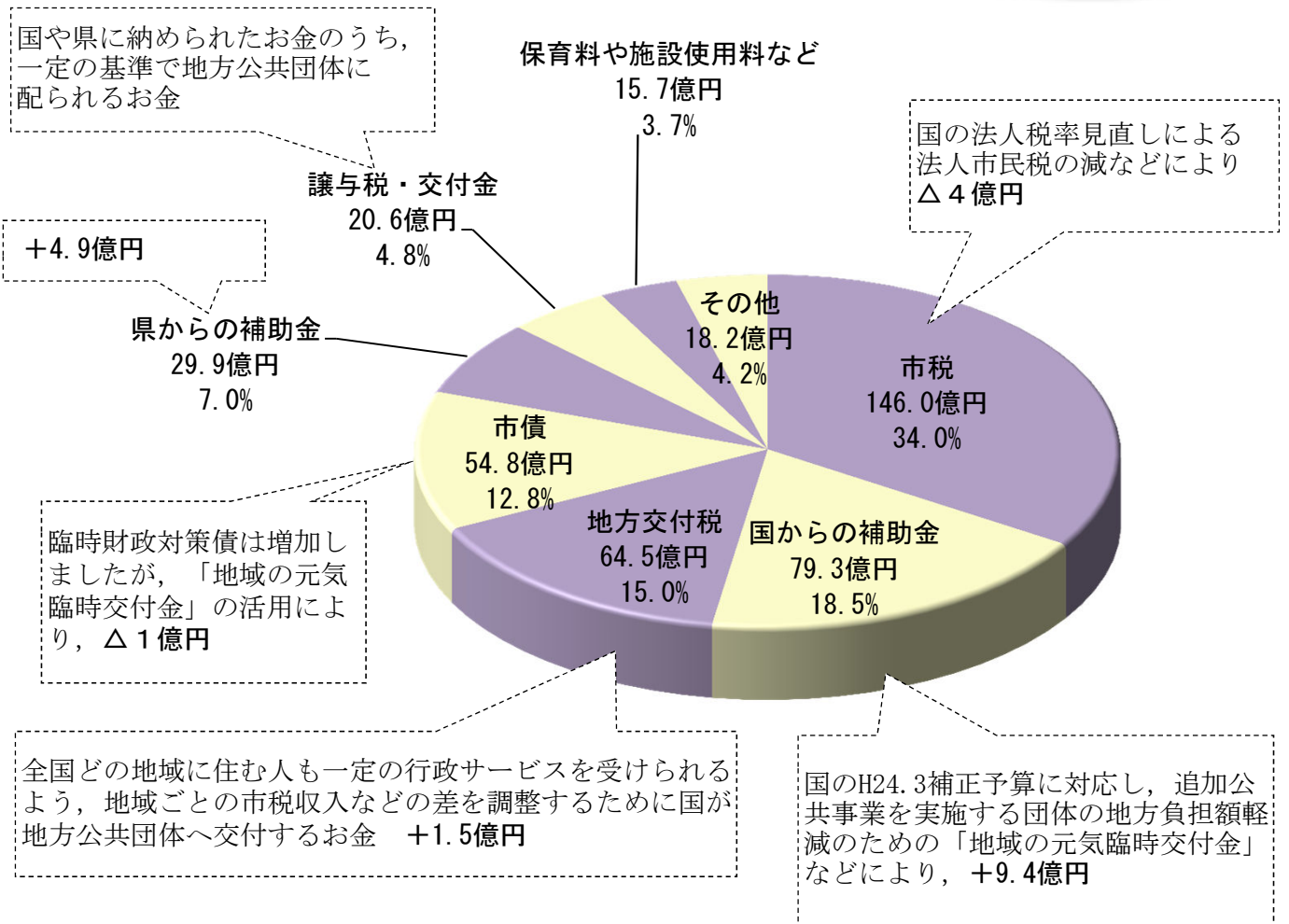
一般会計・・・市債の繰上償還などにより公債費は縮減したが、保育所の民営化などにより扶助費の増、私立保育所施設整備(補助)など投資的経費の増など 13.2億円増 (3.2%増)

特別会計・・・医療費や介護費などの社会保障費の増による  
 ✓国民健康保険事業 3.3億円増 (2.9%増)  
 ✓介護保険事業 2.8億円増 (3.2%増)  
 ✓後期高齢者医療 0.4億円増 (3.5%増)

企業会計・・・公共下水道事業は、企業債の償還の増など 1.8億円増 (2.4%増)  
 市民病院事業は、電子カルテシステムや高度医療機器の更新などによる増など 1.2億円増 (1.3%増)

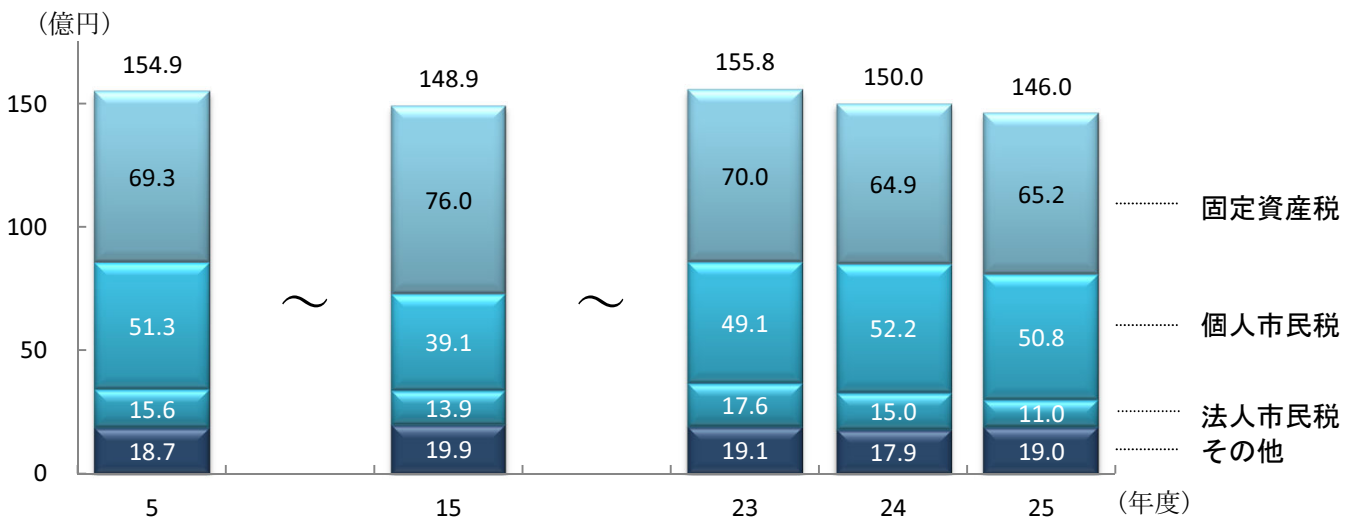
### ③どんな収入があるの？

一般会計収入  
429.0億円



### 市税収入は引き続き厳しい状況

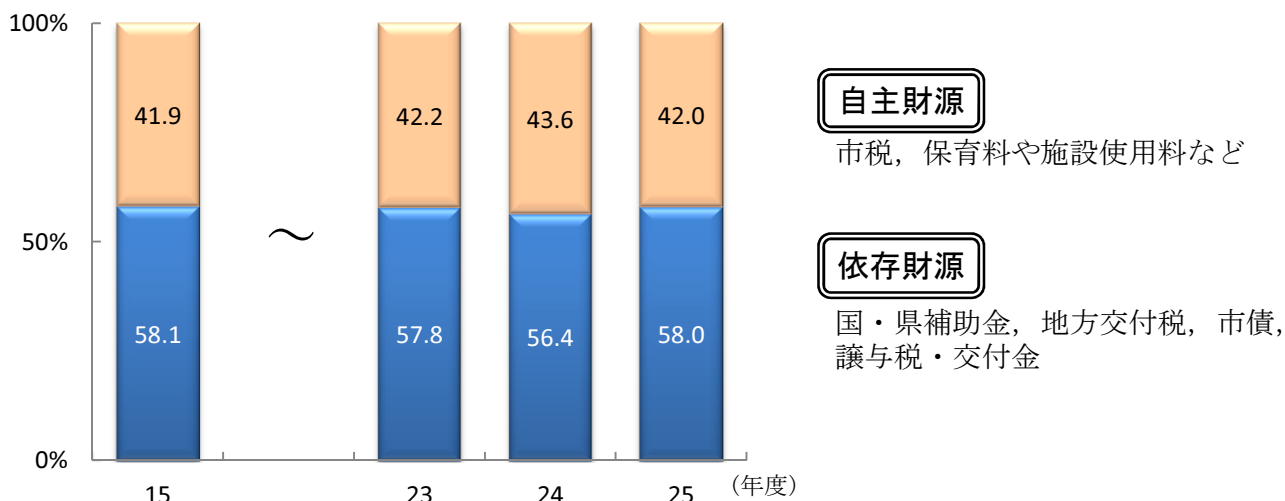
市税収入は、固定資産税はわずかに伸びる見込みですが、国の法人税率の見直しなどによる法人市民税の減により、平成24年度予算に比べて4億円の減額となりました。



※平成23年度までは決算額、24・25年度は予算額

## 自主／依存財源の割合は？

市税収入の減少や「地域の元気臨時交付金」など国・県からの補助金の増加により、収入に占める自主財源の割合は平成24年度に比べ1.6ポイント低くなりました。

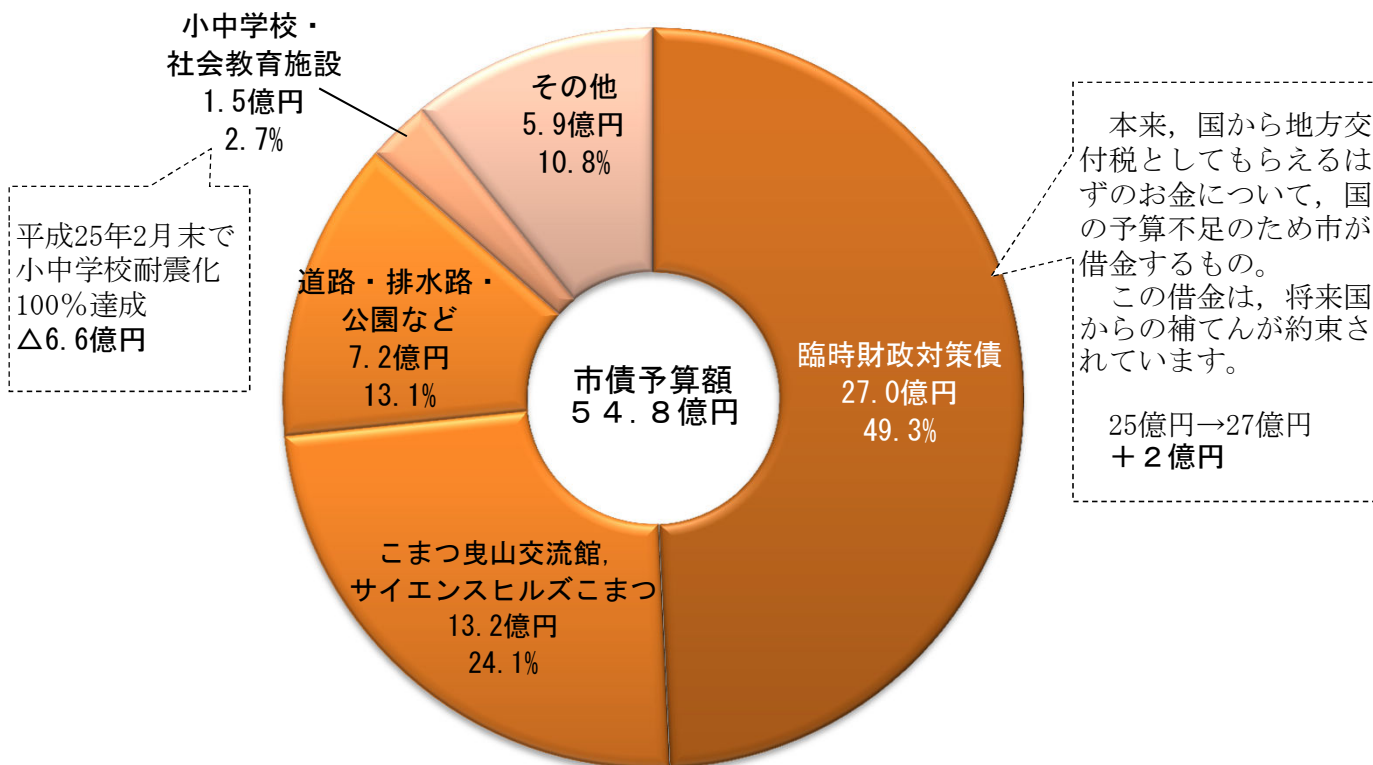


※平成23年度までは決算額，24・25年度は予算額  
 ※各年度，収入総額を100とした場合の割合

## 借金（市債）の内訳

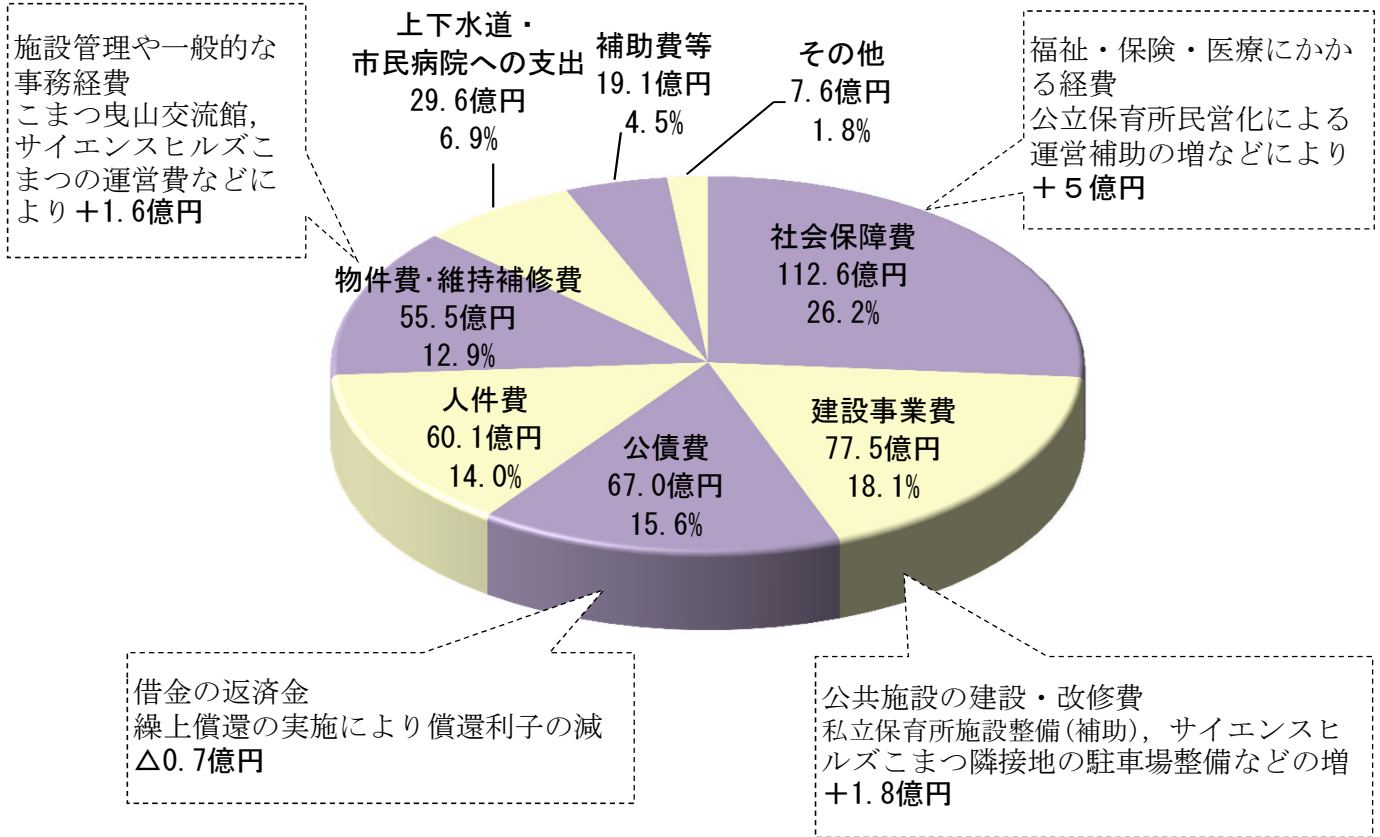
市が借金をするのは、原則として道路や建物などの施設をつくる場合に限られています。しかし、地方交付税としてもらえるお金が国の事情により減らされた場合には、国に代わって市が借金をして財源を補うこととなります(臨時財政対策債)。

まちづくり継続型予算では、地域の元気臨時交付金の活用により市債発行を抑えることができ、前年度より1億円減少となりました。



### ③ 予算は何に使うの？

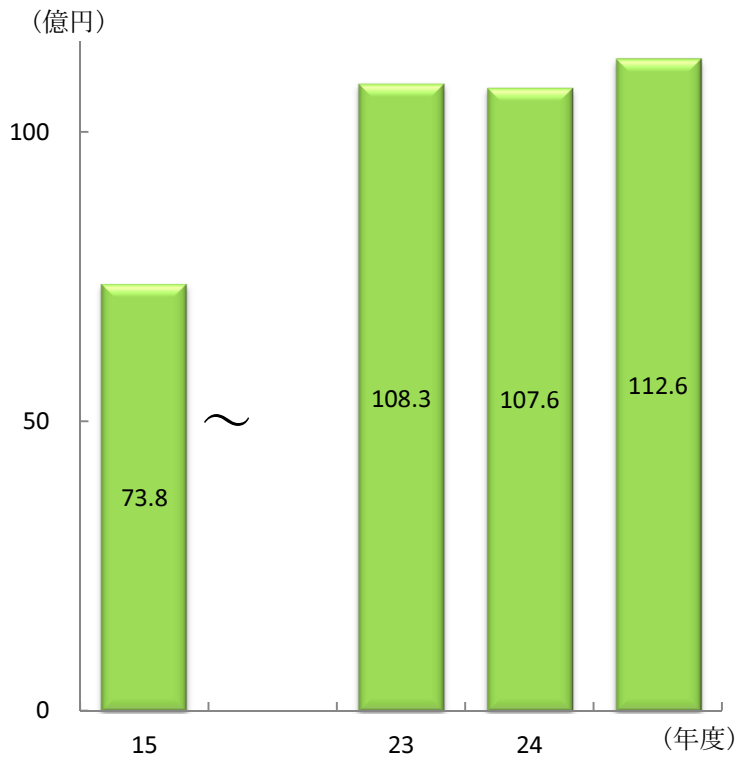
一般会計支出  
429.0億円



#### 社会保障費は年々増加

少子化・超長寿化社会の進展により、社会保障費は年々増え続け、10年前に比べると38.8億円増加しています。

平成25年度は公立保育所の民営化や障がい者福祉、生活保護費などの扶助費の増、国民健康保険事業・介護保険事業への繰出金などが伸びるため、平成24年度に比べて**5億円増**となっています。



※平成23年度までは決算額，24・25年度は予算額

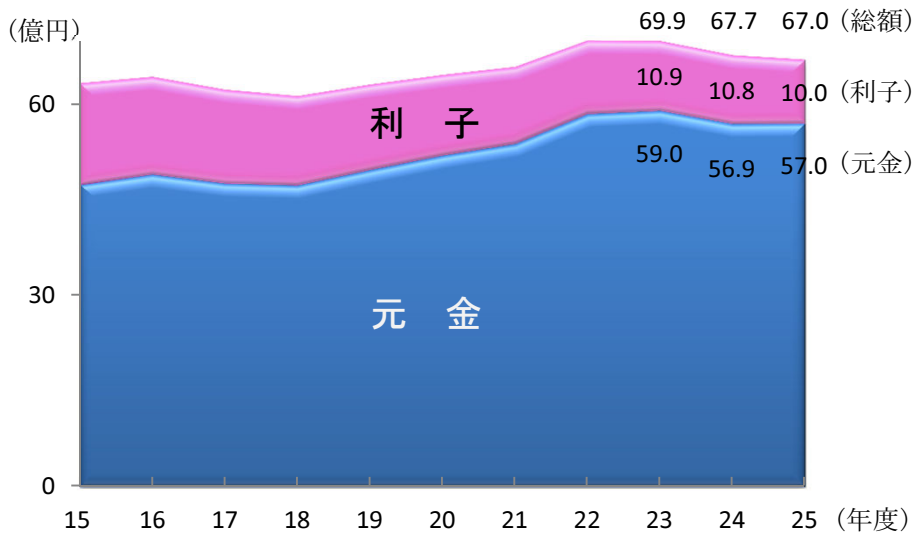
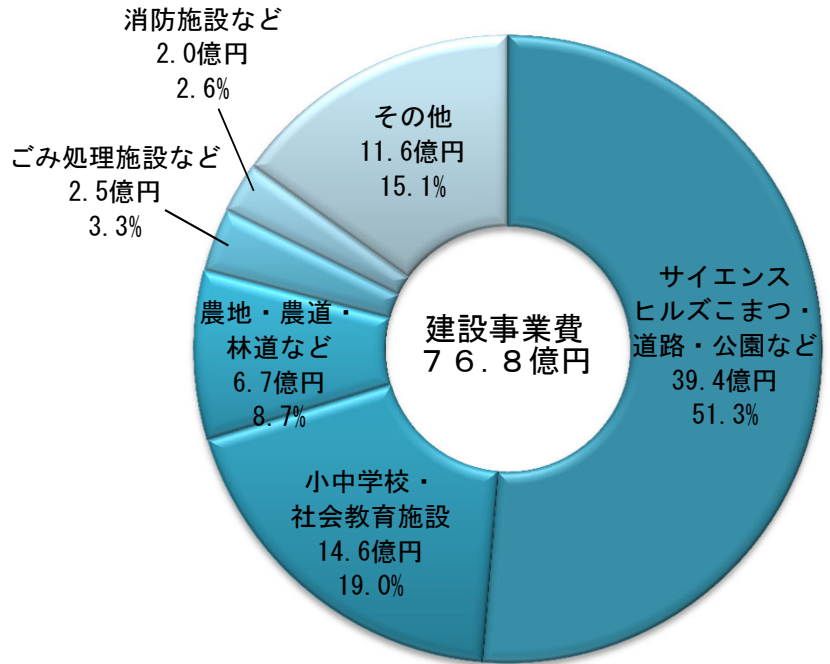


## 建設事業の内訳

建設事業の内訳では、サイエンスヒルズこまつ、道路や公園などの整備で39.4億円と全体の約5割を占めています。

次いで、小中学校(プール, 体育館改修)やこまつドーム屋外運動場改修などの教育関係施設整備で14.6億円となっています。

なお、平成25年2月末で小中学校耐震化100%を達成しています。



## 借金返済額の推移

借金返済額にあたる公債費はピーク期を迎えています。

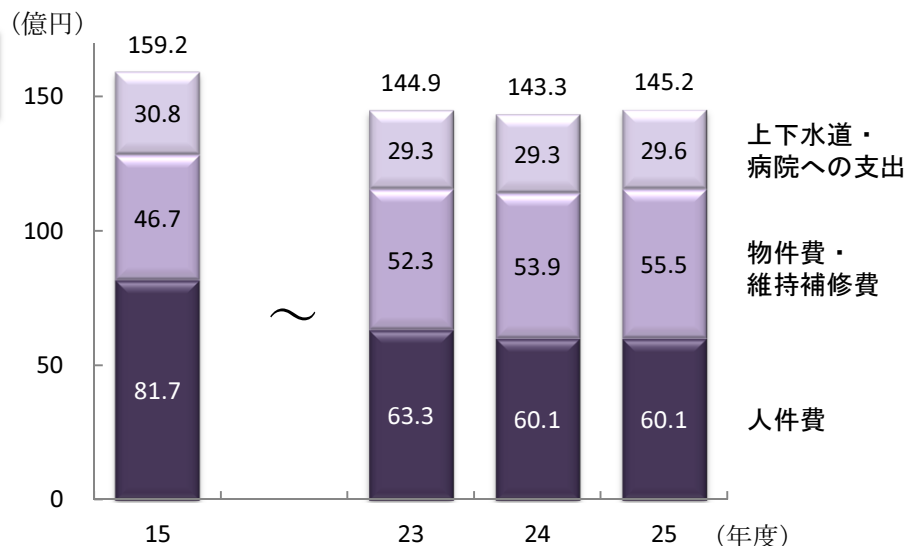
市債発行の抑制や繰上償還を行ったことなどにより、平成25年度の元金は横ばいですが、利子は減少し、公債費全体で0.7億円の減額となっています。

※平成23年度までは決算額, 24・25年度は予算額  
 ※繰上償還に係る元金を除く

## 行政コストの変化

平成25年度の人件費は定年退職者が増加しますが、前年度と同額となっています。

サイエンスヒルズこまつ、こまつ曳山交流館の運営費などが平成25年度より増えることから物件費・維持補修費は1.6億円の伸びとなり、全体としては前年度に比べて**1.9億円の増加**となっています。



※平成23年度までは決算額, 24・25年度は予算額

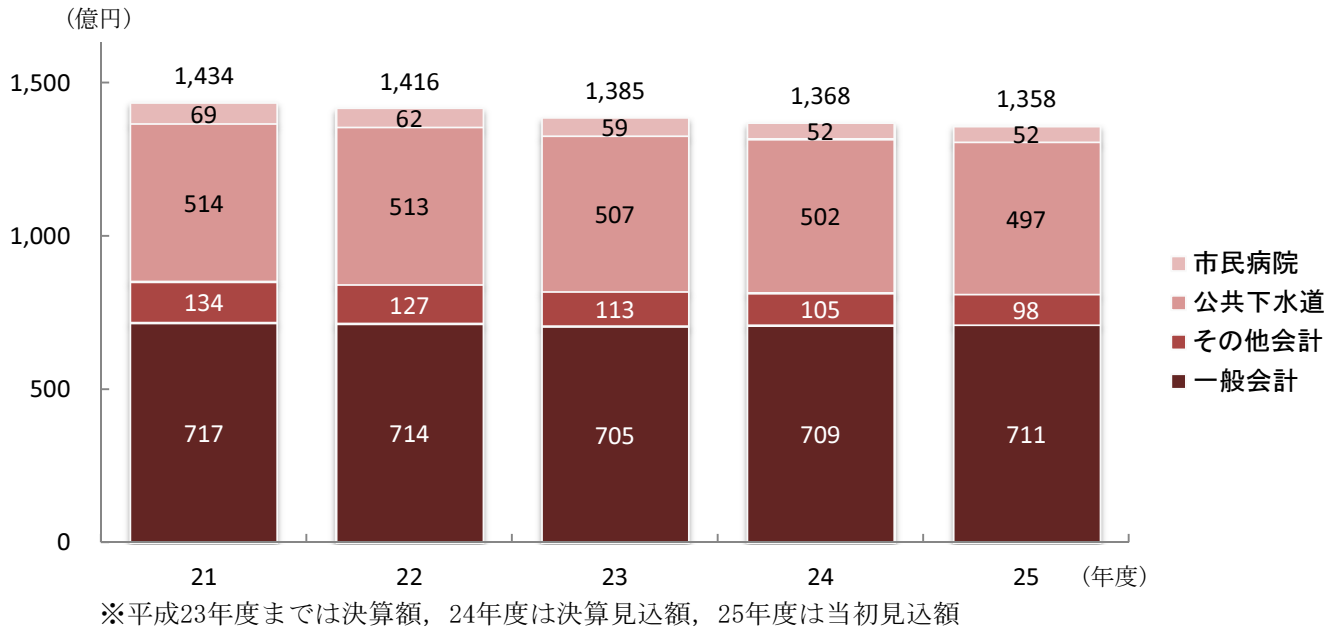
## ⑤借金(市債)はいくらあるの？

小松市の借金(市債)の残高は、繰上償還等を行ってきたことなどにより、平成22年度より全会計で減少に転じています。

将来負担軽減のため、10年ビジョンにおいて「10年で200億円の市債残高压縮」を目標に掲げ、改善に努めています。

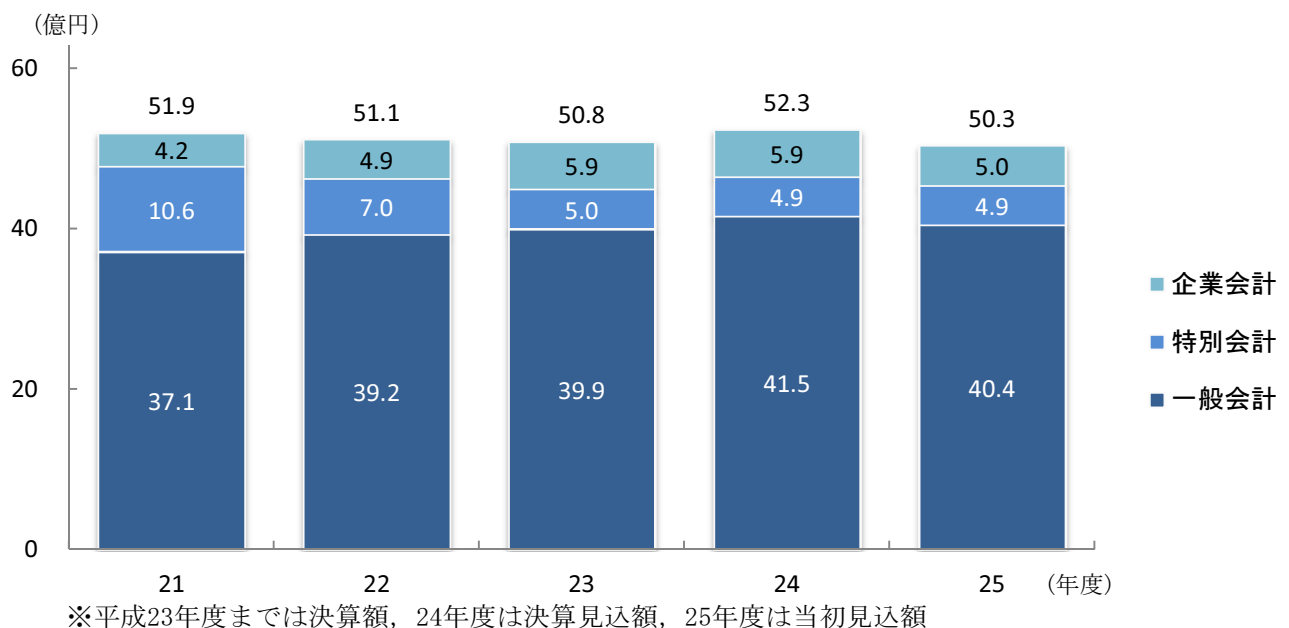
平成21年度末から3年間で**66億円**を圧縮しました。

平成25年度末では、前年度より全会計で約10億円圧縮見込みです。



## ⑥貯金はいくらあるの？

平成25年度は県の北陸新幹線開業PR推進ファンドへ拠出することにより、前年度に比べて一般会計で**1.1億円**減少する見込みとなっています。





# 日本一「たくましい、おもしろい、 こちよい」まちを目指して！



平成25年度「まちづくり継続型予算」の具体的な事業について、5つのテーマに分けてご紹介します。

進化

## 北陸の成長を引っ張る「国際都市こまつ」

北陸の成長をリードする国際都市に向け、JR小松駅や小松空港等の拠点整備を進め、こまつの文化・自然を活用し、国内外の交流促進と海外誘客を強化します。

### 1 JR小松駅を南加賀のターミナルに

- JR小松駅東地区に今秋一部オープンに向けて「サイエンスヒルズこまつ」を整備します 19億 850万円
- ⑨ 「サイエンスヒルズこまつ」の隣接地に駐車場（86台）を整備し、JR小松駅及びその周辺も含めた利便性を確保します 2億 800万円
- ⑨ 「れんが花道通り」をJR小松駅からの歌舞伎の花道として、光・花・緑・モニュメントで演出します 1,350万円

### 2 世界に誇る文化と自然を国内外に

- ⑨ 10月1日オープンに向け、こまつの食、農、伝統工芸、自然を全国に発信する「空の駅こまつ」を小松空港内に整備します 2,850万円
- ⑨ 里山自然学校こまつ滝ヶ原のビオトープを「トンボの楽園」として拡大整備します 698万円

### 3 北陸の新都心「国際都市こまつ」へ

- ⑨ 留学生による、外国人の視点から滞在・在住の課題の洗い出し・提言をもらいます 180万円
- ⑨ 小学5年生、中学2年生を対象に、留学生を講師とした世界を学ぶゼミナールを開催します 200万円
- ビルボード市（ベルギー）からの青少年の受入れ（8/21～28）、ドイツヘッド市（イギリス）への中高生を派遣し（7/14～28）、姉妹都市との交流を促進します 260万円

⑨：新規事業



## 産業

## たくましい「ものづくり」のまちへ

バランスある産業の集積，ものづくりを支える技術と人材の育成，農林水産業の6次産業化など，ものづくりのまちとしての底力を高めます。

### 1 全国の模範となる農林水産業に

- こまつの野菜を利用した6次産業化商品を新たに開発し 750万円  
「環境王国こまつ」ブランドとして販売します
- ⑧農産物の6次産業化を進めるため，集積，加工，商品製造 3,000万円  
を一元化した加工・製造拠点の整備を計画します
- 認定農業者の経営規模拡大や経営改善に必要な農業機械の 1,719万円  
購入を支援します

### 2 バランスのとれた産業都市へ

- ⑧11月21，22日に，全国産業観光フォーラムを開催します 200万円
- 地域産材利用の住宅建築の助成について，新築工事だけ 2,500万円  
でなく住宅改築・改修にも対象を拡大します
- ⑧共同して店舗の整備や，省エネ化・ICT化など新たな 1,000万円  
ビジネスモデルを導入し経営向上を目指す中小事業者を  
支援します

### 3 人材育成でまちの底力アップ

- 営農又は就農に必要な知識を習得するため，大学への受講 100万円  
を支援します

子育て環境を日本トップクラスへ上昇させます。また、シニア世代や女性が活躍できる環境を引き続き推進します。

### 1 子どものすこやかな成長をサポート

- 子どもの医療費の助成対象年齢を「15歳まで」から「18歳まで」に拡大します 2,320万円
- 公立・私立保育所の建替えや園庭整備などの施設整備をします 4億6,140万円

### 2 夢を描き成長できる環境づくり

- 小中学校4校の体育館について経年劣化した屋根やトイレなどをリニューアルします 5,800万円
- 小中学校各4校のプールについて、安全・衛生対策を重点に計画的に改修します 6,800万円
- 使用電力の補完だけでなく、環境教育の推進のため、板津中学校に太陽光発電設備を設置します 2,900万円
- 理科教育の充実のため、全小中学校にデジタル顕微鏡と液晶モニターを配備します 1,800万円
- ⑨こまつドーム屋外運動場を人工芝の多目的グラウンドに改修し、利用可能日数の増加を図ります 1億9,120万円

### 3 女性やシニアの活躍を応援

- 女性起業チャレンジ塾に、新たに実践コースを設置し、女性の起業をサポートします 100万円
- ⑨健脚長寿を目指し、ウォーキングサロンを開設し、いつまでも生きがいを持ち元気なシニアをサポートします 200万円







## 日本一ここちよいまちへ

医療・防災・福祉を一層拡充，ICTやエコを引き続き推進し，いっぱいの花・美しい水でまちの景観を向上させ，家族みんなの暮らしをサポートします。

### 1 医療・福祉・防災を一段と拡充

- 橋りょうの大規模な修繕に至る前に経年劣化した箇所を 1億4,220万円  
早期に計画的に改修します
- 公共下水道の管渠整備，耐震化を計画的に実施します 4億円
- 市民病院の高度医療機器を充実します 4億円
- 災害現場において迅速・的確に対応するため，中消防署の 8,840万円  
救助工作車を更新します
- 自主防災組織のレベルアップのため，防災訓練基本マニユ 100万円  
アルを作成します

### 2 楽しくスマートな暮らしづくり

- こまつ曳山交流館を発信拠点に，舞踊家などによる 775万円  
体験教室を開催します
- 地域のコミュニティ施設である学習等供用施設等を 1億6,550万円  
整備します
- 身近な生活関連道路，排水路を整備します 4億2,630万円
- ④市民総参加で花と緑の美しいまちづくりと品格あるまちを 1,200万円  
推進します



## 改革

# まちづくりに魂を込める行政へ

市民から評価される市役所に向け、市民へのサービスを高めるとともに、安心な財政基盤の確立を目指します。

### 1 市民から評価される市役所づくり

①市税のコンビニエンスストアでの納付を平成26年度課税分から開始に向けた準備を進めます 1,200万円

②小学校体育館4校の照明のLED化により、節電を図ります 1,500万円

### 2 安心の財政基盤へ

○将来負担軽減のため市債（借金）の繰上償還を行います 5億1,478万円

### 3 その他

○市職員、市長・副市長・教育長の給与を減額します △9,354万円



### ◎もっと詳しく知りたい方は…

小松市ホームページの組織別案内から「財政課」ページをご覧ください。

[発行]平成25年7月

小松市総合政策部財政課  
〒923-8650 石川県小松市小馬出町91番地  
TEL: 0761-24-8144 (直通) FAX: 0761-24-8190  
メール: zaisei@city.komatsu.lg.jp  
HP: <http://www.city.komatsu.lg.jp/zaisei/>

